

◆ 明日の田滝を考える会とは

明日の田滝を考える会は、集落の機能維持のために自治会をはじめ地元団体や住民らが集まり令和元年6月に設立しました。また設立後には、集落が目指す姿として「未来ビジョン」を作成し、その実現のための行動を検討しています。この通信は、集落の方に考える会の取り組みを知っていただき興味を持っていただくために発行しています。

◆ 田滝の未来ビジョン（この実現のために行動しています）

理念
(将来像)

みんなが集う、愛の里、田滝

◎地域の声（困りごと、気になること、守りたいもの）

- ・地域行事の参加が少ない
- ・若い人があつまるきっかけがない
- ・世代間の交流が少ない

みんなが集い、話し行動する機会が欲しい！

- ・小学校の児童の減少
- ・プロモーションが弱い

魅力を伝えていきたい！

- ・特定の人が決めて、動いている
- ・一部団体にのみ負担がかかっている
- ・農業がもうからない、担い手不足
- ・空き家・耕作放棄地が多い。

地域の資源を上手く活用したい！

- ・伝統（食）の保存継承
- ・おれん踊りの保存継承

伝統を伝えていきたい！

重点目標

地域の`絆`を深めよう！ ～みんなが集まる機会を作ろう！～

基本目標

地域の魅力発信

～田滝の魅力を伝えよう！～

基本目標

地域資源の有効活用

～埋もれた資源を活かして潤おう！～

基本目標

地域の伝統保存・継承

～地域の伝統を守ろう！～

合言葉は「おもいやり」 みんなで目標の達成に向けて取り組もう！

行動計画・事業活動

◆ 今はどんな活動をしているの？

毎月1回程度、田滝集会所に考える会のメンバーが集まり、ビジョンの実現のための行動の意見出し等を行っています。

参画している団体（令和3年3月31日時点）

- 自治会 ○婦人会 ○PTA ○高齢者クラブ
- 民生委員 ○小学校 ○青年部
- お簾踊り保存会



考える会の様子

令和2年度活動については裏面をご覧ください→

◆ 令和2年度活動実績（月ごと）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
考える会中止	実施 アンケートの	行動計画の意見出しと分析 ○地域の魅力発信について ○地域資源の有効活用について ○地域の伝統保存・継承について					開催 シンポジウム	の 振り返り シンポジウム	中止	考える会	進捗 報告など	空き家 マップ

◆ アンケートの実施（令和2年5月）

田滝の未来ビジョンを実現するために現時点で各種団体がどんな行事や取り組みをしているのか、また取り組みの中で困っていることを伺いました。

その結果、既に多くの交流事業が行われていて、新たな地域内の交流事業を考えるより既存の行事への参加を増やすことを考える方が良いということを確認しました。

◆ ビジョンの実現に向けた行動の意見出しと分析（令和2年6月～）

ビジョンの基本目標ごとに意見出しと整理を行いました。たくさんの意見がある中で重要度や緊急度で分析を行い、地域資源の有効活用として「空き家対策」と「地域の伝統保存・継承」をシンポジウムで話し合うテーマに決定しました。

◆ シンポジウムの開催（令和2年11月）

第1部 「空き家対策」

空き家の情報を住宅地図に書き込みました。

37件もの情報を得ることができました。

第2部 「地域の伝統保存・継承」

伝統保存・継承のための意見出しを行いました。

特に、お簾踊りは緊急性が高いことが分かりました。



シンポジウムの様子

～空き家・空き地の情報を募集しています～

考える会では、田滝集落に子育て世代が移住してもらえるような環境づくりに取り組む予定です。そのために現在、利用可能な空き家や、宅地の情報を収集しています。実家や祖父母の自宅などで現在は利用しているが、将来空き家になる可能性がある物件でも構いませんのでお気軽に情報をお寄せください。